

高齢者の薬に詳しくなって、認知症ケアの腕を上げよう

認知症ケアが上達する薬の知識

仙台
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、
これからの高齢者介護はできない！

福島
会場

2018年

日時: 3月7日(水) 10:30~16:00

会場: 東京エレクトロンホール宮城
(401中会議室)

(宮城県仙台市青葉区国分町 3-3-7)

☆ 地下鉄「勾当台公園」駅・出口「公園2」より徒歩 300m

2018年

日時: 3月8日(木) 10:30~16:00

会場: 福島テルサ
(研修室「つきのわ」)

(福島県福島市上町 4-25)

☆ JR「福島」駅より徒歩 10分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

【講師】

ひがしだ つとむ
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。

2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『親の介護をする前に読む本』（講談社現代新書）がある。

へ
プ
ロ
グ
ラ
ム
▽

10:30 ~ 11:30 認知症医療の最前線の動き

なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行

11:45 ~ 12:45 抗認知症薬のメリットとデメリット

中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか

(昼食)

13:45 ~ 14:45 高齢者への薬物療法の極意

第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応

15:00 ~ 16:00 介護職は何ができるのか

デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合はみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：6,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榊園窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax: 042-306-3772

< 参加人数 >

< 参加者名 >

*施設の場合は施設名もご記入ください。

< 住所 > 〒

(自宅・職場)

< TEL >

< FAX >

3/7(水) 仙台

()名

3/8(木) 福島

()名